

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市港区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	100.0%
達成率	118.2%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	8,598	6,811	1,787

・令和4年7月28日から9月27日までは、大阪府医療非常事態宣言により体操等のみの実施。

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	18,360,000	18,360,000	0	—
	計画	18,360,000	18,360,000		
その他	実績	0	0	0	—
	計画	0	0		
合計	実績	18,360,000	18,360,000	0	—
	計画	18,360,000	18,360,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	15,026,029	15,401,788	-473,971	—
	計画	15,500,000	15,950,000		
物件費	実績	2,280,080	2,116,089	-579,920	購入物品等の減。
	計画	2,860,000	2,410,000		
合計	実績	17,306,109	17,517,877	-1,053,891	—
	計画	18,360,000	18,360,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	118.2%	A	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

(2)市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・比較見積調達による経費節減。 ・節電及び裏面再利用並びにチラシの再利用。	B	光熱費の高騰があったが、節電を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・消防・避難訓練を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、入館時の手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・新しい層へのアプローチとしてICTが活用できるようにスマートフォン講座やZOOM講座を実施するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・警察及び歯科医師会並びに消防署などと連携しながら講習等を実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、両面コピーや節電など実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

(1)調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
(2)回答者90人(未記入者含む)
(3)質問項目 ア 基本的な事項(年齢、居住区等) イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
(4)結果 ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が100%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1 Wi-Fiを設置し活用してきたこと及びセンターだよりは文字と文字との空間を見直すなど見やすく改善されるとともにQRコードも掲載し、港区社会福祉協議会のページに接続できるように工夫した点は評価できる。活動報告など一層の紙面充実を期待する。
2 利用者と協働することでセンターの活性化にセンターが寄与し、利用者自らがリーダーとなって動くという姿が確認できたため、継続して取り組んでいただきたい。
3 事業報告書は昨年より改善しているが、PDCAを把握しやすいようにP(計画)・D(実施内容と結果)・C(成果と課題)に同じ番号を附番し整合性を図って記載していただきたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		B	新型コロナウイルス感染症の影響により、休館した期間や感染対策を十分に行うことができない活動は自粛する等の影響があったものの、事前に設定した目標を達成した。
市費の縮減		B	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施。
管理運営の履行状況		B	利用者がセンターで楽しむだけではなく、地域でも活躍していただけるような工夫も行いながら、センターの運営を行った。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	施設の管理運営		
	事業計画の実施状況		
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	本市が期待する管理運営を行った。